

第97期

# 事業報告書

平成14年4月1日～平成15年3月31日

証券コード 6470

# TAIHO

## CONTENTS

株主の皆様へ  
経営方針  
TAIHOの動き  
製品のご紹介  
海外展開  
事業グループ  
業績ハイライト  
セグメント情報(連結)  
単独決算の概要  
連結決算の概要  
株式の概況  
会社の概況  
株主メモ



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成15年3月31日をもちまして、第97期（平成14年4月1日～平成15年3月31日まで）の営業を終了いたしましたので、ここに当期の営業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

皆様には、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年6月



取締役社長  
高橋 清八

## 営業の概況

当期のわが国経済は、不良債権処理の遅れ、株式市場の一層の低迷などに加え、デフレの長期化により、雇用情勢や個人消費は一段と厳しい状況で推移いたしました。

自動車産業におきましては、国内販売は、景気低迷のなかカーメーカー各社の新型車投入などの積極的な販売努力もあり前期を若干上回りました。また、四輪車全体の国内生産台数につきましても、海外販売の好調から輸出が増加し、前期を上回りました。

このような情勢のなかで、当社は中期経営計画（'00年度～'02年度）の完結の年として、今まで取り組んできた「四つの挑戦」（海外展開、製法の刷新、新製品の開発、営業の開発）の成果をあげ、国際競争力を確かなものとするよう展開してまいりました。

海外展開につきましては、昨年4月にハンガリーで、5月にインドネシアと韓国で新工場を立ち上げ、9月には米国大手自動車部品メーカー「フェデラル モーグル コーポレーション」との合併会社を設立、10月には中国ではトップレベルの軸受メーカー「煙台春生滑動軸承有限公司」を買収し、世界四極での生産・販売体制の基礎固めをしてまいりました。

製法の刷新につきましては、画期的な製法を取り入れた銅系軸受素材ラインに続いて、アルミ素材の新圧接法等による生産が始まり、新製品の開発も環境に対応した鉛フリー軸受、樹脂系コーティング材料の展開が進みました。営業の開発におきましても東南アジア全体での情報拠点として、昨年5月にタイ国・バンコク市に駐在事務所を開設いたしました。

一方、環境保全への取り組みとしましては、昨年12月に本社工場の環境マネジメントシステム（ISO14001）の認証を取得し、これで主要生産工場は全て認証取得を完了いたしました。また、「環境対応製品」の開発等、環境負荷を低減するための活動を展開しております。

当期の業績につきましては、売上高は502億7千9百万円となり、前期に比べ32億3千万円（6.9%増）の増収となりました。利益につきましては、売上高の増加等により、営業利益は28億9千9百万円と前期に比べ9千

8百万円（3.5%増）、経常利益は30億6千2百万円と前期に比べ8千2百万円（2.8%増）の増益、当期利益は16億3千8百万円と前期に比べ3百万円（0.2%増）の増益となりました。

設備投資につきましては、新製品切替投資、研究開発投資および生産性向上のための合理化投資を重点に総額40億8千3百万円を実施いたしました。これらに要した資金は、自己資金で充たしております。

当期の配当金につきましては、すでに平成14年11月に中間配当金としまして、1株につき8円をお支払いしておりますが、期末配当金につきましては、1円増配し1株につき9円とさせていたさしました。

今後の経済の見通しにつきましては、米国経済の先行き不透明感、長期化するデフレのなかで、景気の先行きは引き続き厳しい状況が続くものと思われます。

自動車業界におきましては、カーメーカー間の競争激化に加えて、部品メーカーのグローバルな受注競争と業界再編による勢力図の変化は、急速に進行しつつあります。

このような経営環境のなかで、次なる発展に向けた'03～'05年の新中期経営計画を策定いたしました。中期経営方針は「独自技術と信頼により大競争時代を勝ち抜く」とし、スローガンを「スピードと変革」といたしました。

そのための主要な施策として、以下を実施してまいります。

- 1 「環境」「安全」「品質」における業界No.1への挑戦
- 2 一步先を行く独自技術の開発と新製品の創出
- 3 世界の顧客をターゲットとした戦略的営業の確立
- 4 世界の競合メーカーを凌駕する、あらたな「モノづくり」の手法確立
- 5 世界に通用する「人づくり」・「システムづくり」

当社は「第3の道をめざす企業」（独自技術を持つ提案型の部品メーカー）として、世界の顧客および市場にとってなくてはならない信頼ある製品を創出し続けることによって発展してまいります。

社 是

わが社は時流に先んじ、合理主義に基づき  
優れた製品をもって顧客の信頼に応える  
信頼の大豊

## I 中期(2003年度～2005年度)経営方針

“ 独自技術 ”と“ 信頼 ”により、大競争時代を勝ち抜く

## II 中期経営スローガン



## III 中期達成目標

- 1 “ 環境 ” “ 安全 ” “ 品質 ” における業界No.1への挑戦
- 2 一歩先を行く独自技術の開発と新製品の創出
- 3 世界の顧客をターゲットとした戦略的営業の確立
- 4 世界の競合メーカーを凌駕する、あらたな“ モノづくり ”の手法確立
- 5 世界に通用する“ 人づくり ”・“ システムづくり ”

2002/5

## 「バンコク駐在事務所」の開設

タイを中心に東南アジアにおける軸受等の市場動向調査を目的に、タイ国バンコク市に駐在事務所を開設。すでに同地域では生産拠点として「タイホウ ヌサンタラ株式会社 (PTN)」がインドネシアで操業しており、同社と連携しながら将来のタイにおける営業・生産拠点の設立を前提に調査活動を進めています。



2002/9

## 米国「FM社」と合併会社を設立

当社100%出資子会社「タイホウ コーポレーション オブアメリカ」(TCA)と、米国の大手自動車部品メーカーFM社(Federal-Mogul Corporation)は、それぞれ50%出資の合併会社「TF Global Gasket, LLC」(TFGG)をテネシー州ゴードズビルに設立。昨年12月より北米自動車メーカー向けにシリンダーヘッドガスケットの生産・販売を開始し、2003年度には売上高12億円を見込んでいます。

2002/10

## 中国「煙台春生滑動軸承有限公司」を買収

中国の大手すべり軸受メーカー「煙台春生滑動軸承有限公司」(山東省煙台市)の資本持分権の全てを譲り受けました。今後「天津豊田汽車発動機有限公司」のほか、中国進出の日・米・欧の自動車メーカーを中心にエンジンベアリングの拡販を行い、将来は中国からの輸出も計画しています。



2002/12

## 主要生産工場はすべて「ISO14001」の認証を取得

当社では1992年に環境委員会を発足、1993年には大豊基本方針を制定するなど経営全般にわたる環境保全への取り組みを続けてきました。その成果として1999年12月の細谷工場のISO14001(環境マネジメントシステム)の認証取得にはじまり、TCA、篠原工場、幸海工場、九州工場が順次取得し、今回の本社工場によって主要生産工場はすべて取得完了となりました。

2003/1

## 米国「GM社」からエンジンベアリングを受注

米国GM社(General Motors Corporation)の2004年モデルV6ガソリンエンジンに、当社のエンジンベアリングが採用されました。これは、当社のアルミ系軸受の性能が評価されたもので、GM社から初の受注となります。GM社は2003年5月に生産を開始し、当社はタイホウコーポレーション オブ アメリカ(TCA)から供給しております。

2003/2

## 「幸海第2工場」の建設

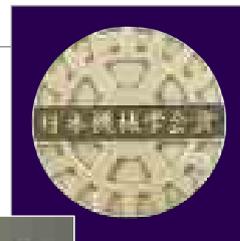
幸海工場に延床面積11,000m<sup>2</sup>の第2工場を建設しました。建設の主な目的は、各工場の生産スペースが手狭になっている点や、生産品目が複数の工場に分散しているものを整理統合して、全工場の製品事業別再編成を行い、生産効率の向上を図ることにあります。新工場へは本社工場のプッシュ事業が移設され、これにともない製法の刷新を行い、品質の向上・生産性の向上とコスト低減を図ります。



2003/4

## 「鉛フリーエンジンベアリング」が日本機械学会賞を受賞

当社鉛フリーエンジンベアリングが社団法人日本機械学会より2002年度日本機械学会賞(技術)を受賞しました。今日、ディーゼルエンジンの開発は、排出ガスの抑制および高出力、低燃費などの性能向上のため高筒内圧化が図られており、エンジンベアリングには高面圧下における軸受性能の向上が求められています。一方、すべり軸受に有用な鉛は環境負荷物質として使用が制限されつつあります。今回の受賞は、この高負荷用エンジンベアリングを、世界で初めて鉛フリーで開発した技術に対するもので、当社の鉛フリーエンジンベアリングはすでに100MPaを超える高面圧のディーゼルエンジンにも採用され、その用途を拡げています。



## 一步先を行く独自技術の開発と新製品の創出



### エンジンベアリング (メタル)

半世紀に及ぶトライボロジー(摩擦技術)の研究成果と、材料からの一貫生産による高性能、高品質製品は世界中の自動車メーカーから高く評価されています。



### 特殊軸受

カーエアコンの主流である斜板式コンプレッサーに使用される特殊軸受では、その性能の高さが認められ、グローバルスタンダード製品となっています。

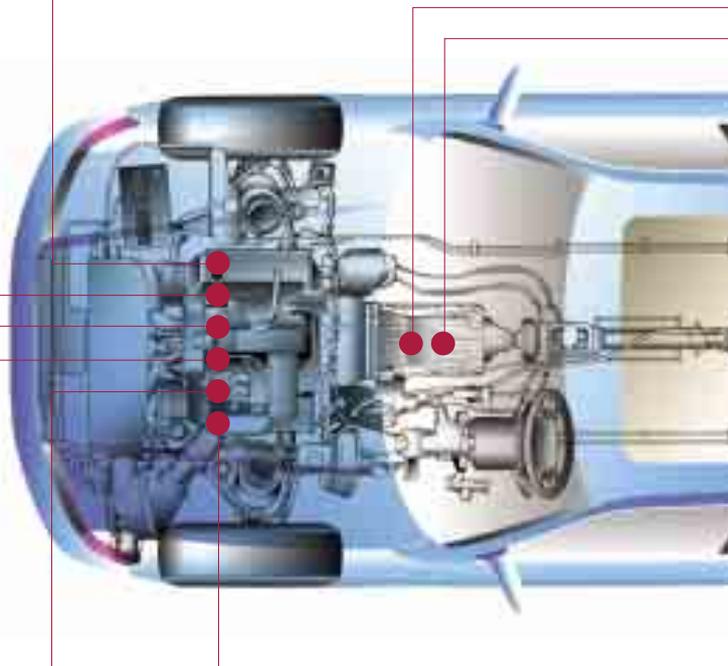
### アルミダイカスト製品

高精度、高強度、複雑形状など、これまでダイカストでは困難とされてきたさまざまな製品に挑戦し、その高度な技術力で付加価値の高い製品を生みだしています。



### メタルガスケット

アルミ製シリンダヘッド用としては世界初の画期的な一層メタルヘッドガスケットなど、つねに新たなコンセプトによる製品づくりをめざし、市場の高い評価を獲得しています。



### EGRバルブ / アクチュエータ

過酷な環境下で確実な作動を要求されるEGRバルブやターボチャージャー用アクチュエータなど、摩擦技術の応用と高度な製造技術によって各種高性能部品を製造しています。





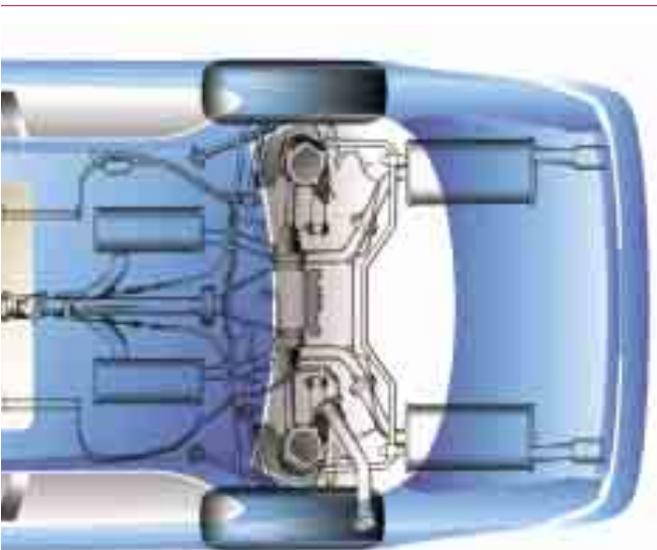
### ブシュ・ワッシャ

多様なニーズに応える豊富なバリエーション。高度な摩擦技術に基づき、さまざまな使用部位に応じた材料、形状をご提案しています。



### 精密金型

焼結型、精密鋳造型、精密プラスチック成形型など、多様な用途において極めて高精度を要求される精密金型を製造しています。



### 電気電子部品

オートトランスミッション用ソレノイドバルブの駆動部位であるコイルコアアッシーを生産。当社のコア技術であるすべり軸受を使用し小型軽量かつ優れた成形技術により高い信頼性を確保しています。

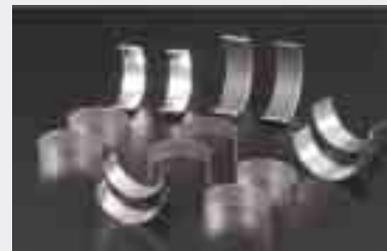
### 新製品トピックス

### 環境負荷物質を含まない次世代エンジンベアリング

当社が開発に成功した鉛フリーエンジンベアリングは、軸受の成分から鉛を取り去ると性能が落ちるといこれまでの常識を覆し、100MPaを超える高圧下でも使用が可能で、次世代のエンジンベアリングとして世界の注目を集めています。

### 樹脂製品

高度な金型製造技術を背景に、複雑な3次元形状を高精度に実現。軽量で耐久性に優れた、さまざまな樹脂製品を製造しています。





デュッセルドルフ駐在事務所  
(TDL / ドイツ)



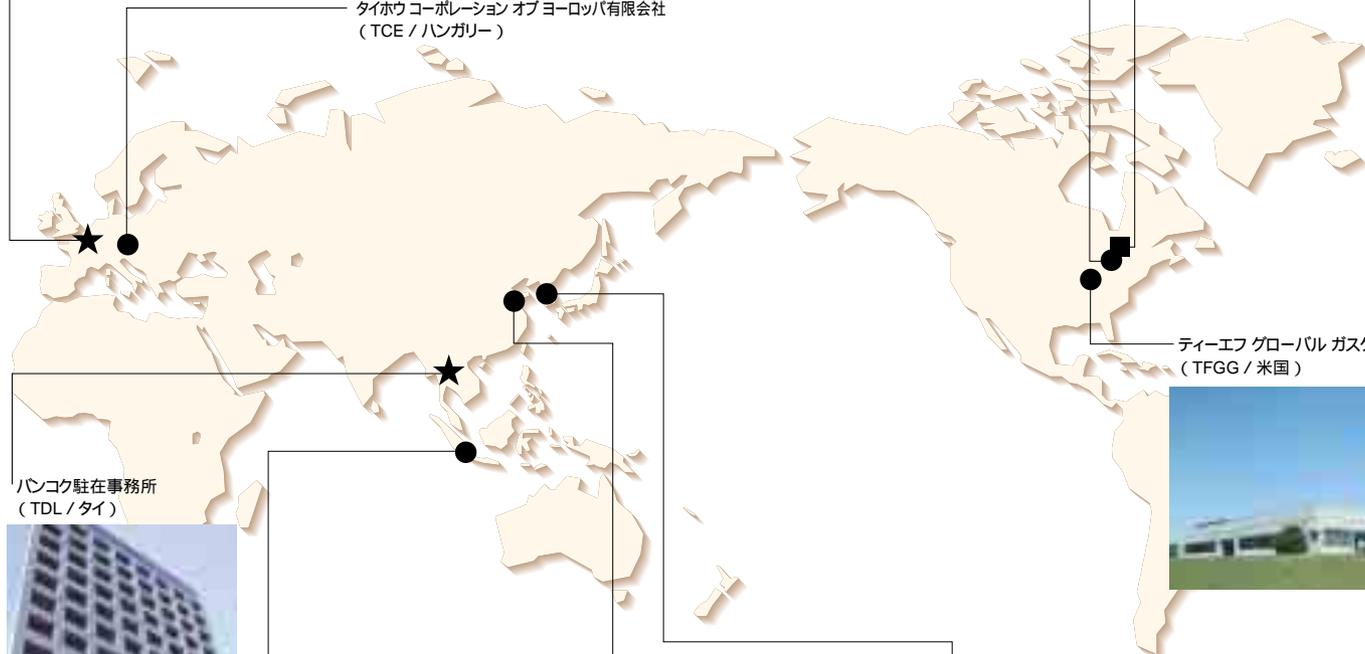
タイホウコーポレーション オブヨーロッパ有限公司  
(TCE / ハンガリー)



タイホウコーポレーション オブアメリカ  
(TCA / 米国)



TCA デトロイト営業所( 米国 )



バンコク駐在事務所  
(TDL / タイ)



タイホウ ヌサンタラ株式会社( PTN / インドネシア )



煙台春生滑動軸承有限公司( 中国 )

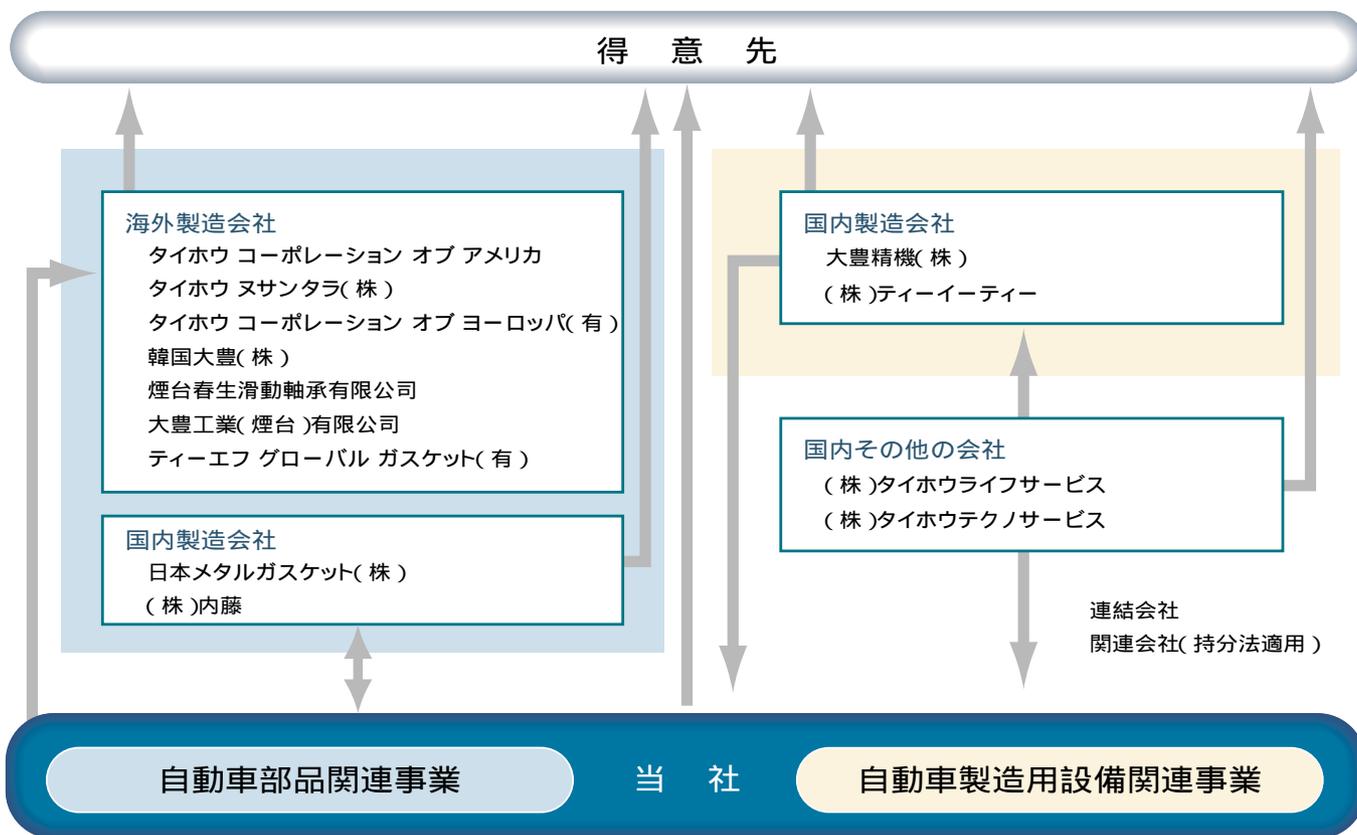


韓国大豊株式会社( TCK / 韓国 )



ティーエフ グローバル ガスケット 有限公司  
( TFGG / 米国 )





連結子会社の概要

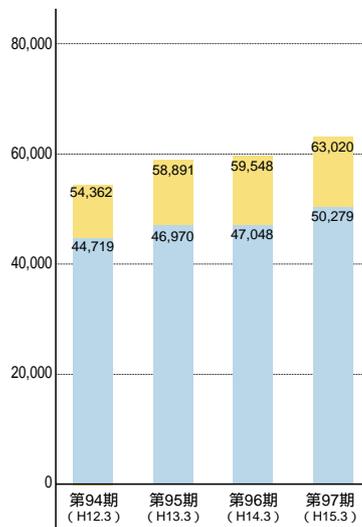
名称	所在地	資本金	主要な事業内容
大豊精機株式会社	愛知県豊田市	50百万円	自動車製造用設備関連事業
株式会社ティーイーティー	愛知県豊田市	75百万円	自動車製造用設備関連事業
株式会社タイホウライフサービス	愛知県豊田市	20百万円	営繕、福利厚生事業
株式会社タイホウテクノサービス	愛知県豊田市	10百万円	工場運営、ライン改善指導
タイホウ コーポレーション オブ アメリカ	米国オハイオ州	6,700千米ドル	自動車部品関連事業
タイホウ ヌサンタラ株式会社	インドネシアカラワン市	53,836百万ルピア	自動車部品関連事業
タイホウ コーポレーション オブ ヨーロッパ(有限会社)	ハンガリーウイハルチャン市	1,300百万フォリント	自動車部品関連事業
韓国大豊株式会社	韓国大邱広域市	5,920百万ウォン	自動車部品関連事業
煙台春生滑動軸承有限公司	中国山東省煙台市	13,335千人民元	自動車部品関連事業
大豊工業(煙台)有限公司	中国山東省煙台市	700千米ドル	自動車部品関連事業

関連会社の概要

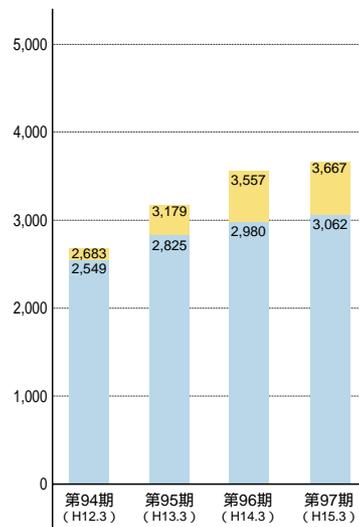
名称	所在地	資本金	主要な事業内容
日本メタル ガスケット株式会社	埼玉県熊谷市	201百万円	自動車部品 関連事業
株式会社内藤	三重県三重郡 川越町	96百万円	自動車部品 関連事業
ティーエフ グローバル ガスケット有限会社	米国 テネシー州	2,706千米ドル	自動車部品 関連事業

単独 連結

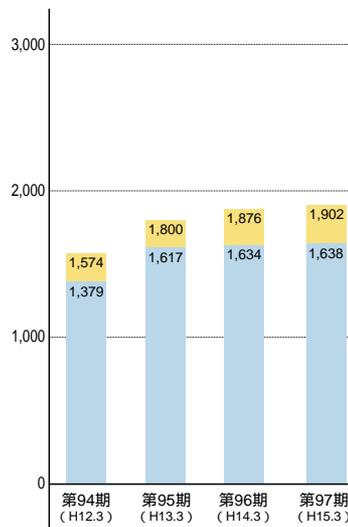
【売上高】単位:百万円)



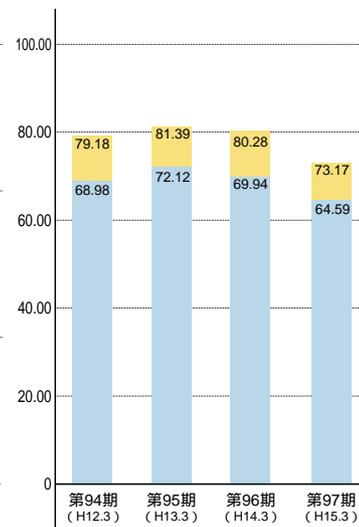
【経常利益】単位:百万円)



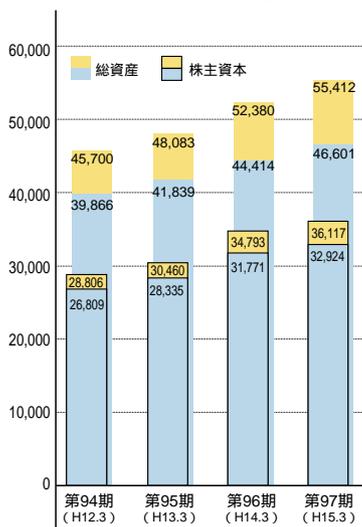
【当期純利益】単位:百万円)



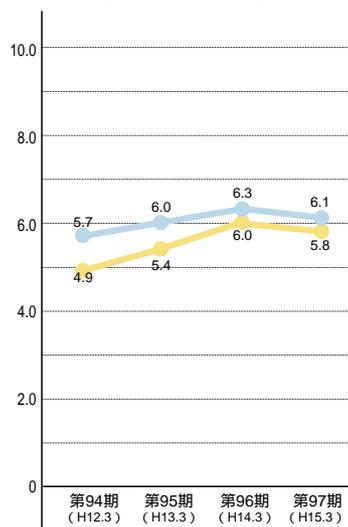
【1株当たり当期純利益】単位:円)



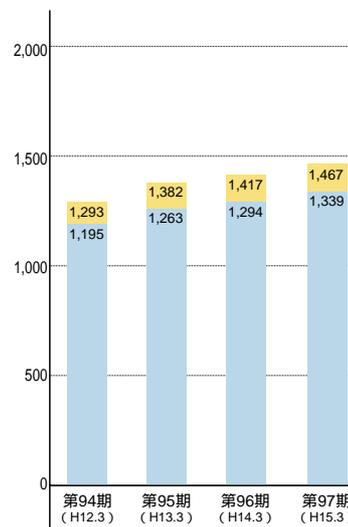
【総資産及び株主資本】単位:百万円)



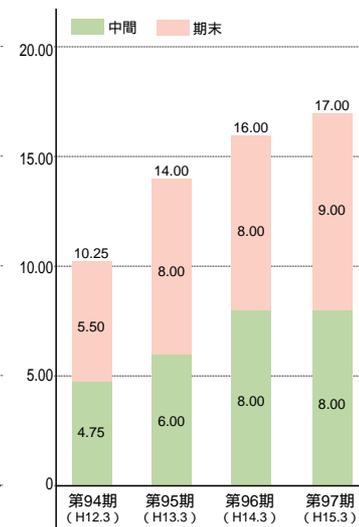
【売上高経常利益率】単位:%)



【1株当たり株主資本】単位:円)

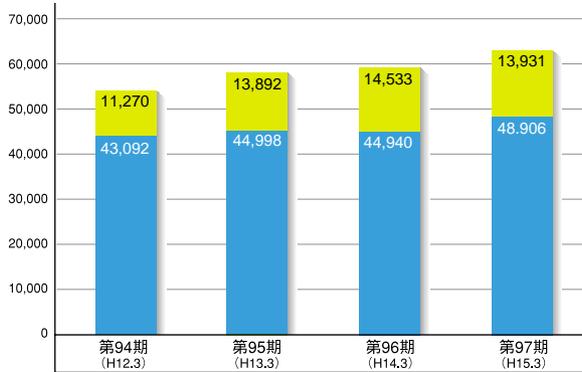


【1株当たり年間配当金】単位:円)

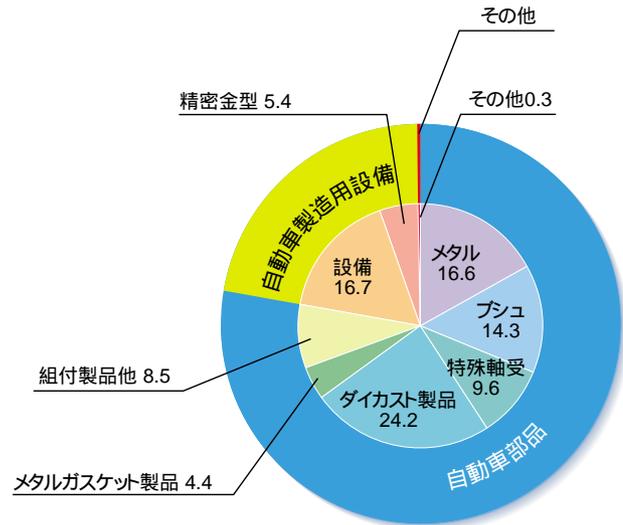


自動車部品 自動車製造用設備

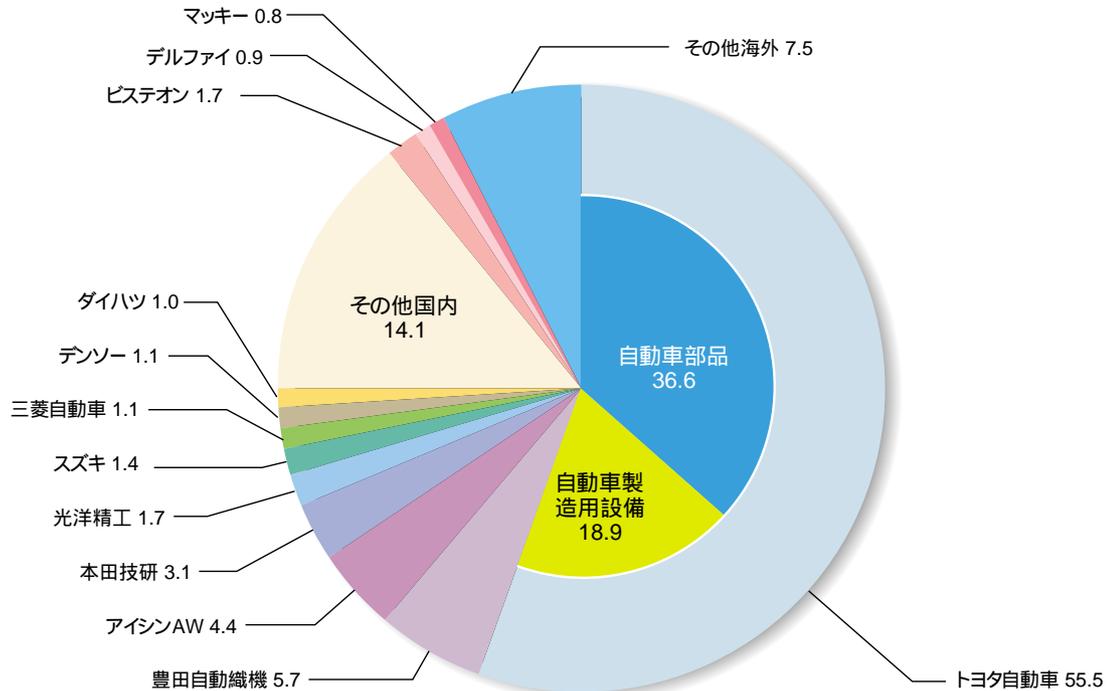
【部門別売上高推移】(単位:百万円)



【品目別売上高構成】(単位:%)



【顧客別売上高構成】(単位:%)



## 貸借対照表

単位:百万円(百万円未満切捨て)

科 目	当 期	前 期
	平成15年 3月31日現在	平成14年 3月31日現在
<b>【資産の部】</b>		
<b>流動資産</b>	<b>16,757</b>	<b>17,427</b>
現金預金	3,521	3,429
受取手形及び売掛金	9,166	9,253
有価証券	963	1,772
たな卸資産	1,508	1,280
その他	1,597	1,691
<b>固定資産</b>	<b>29,843</b>	<b>26,986</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>20,919</b>	<b>20,312</b>
建物	3,885	4,172
機械装置	9,109	8,576
土地	5,992	5,992
その他	1,932	1,571
<b>無形固定資産</b>	<b>121</b>	<b>117</b>
<b>投資等</b>	<b>8,802</b>	<b>6,556</b>
投資有価証券	1,747	1,760
子会社株式・出資金	5,090	2,910
その他	1,964	1,884
<b>合 計</b>	<b>46,601</b>	<b>44,414</b>

科 目	当 期	前 期
	平成15年 3月31日現在	平成14年 3月31日現在
<b>【負債の部】</b>		
<b>流動負債</b>	<b>9,979</b>	<b>8,628</b>
支払手形及び買掛金	5,061	4,680
未払金	1,340	444
未払費用	2,447	2,530
その他	1,130	973
<b>固定負債</b>	<b>3,697</b>	<b>4,014</b>
退職給付引当金	3,528	3,881
その他	169	132
<b>負債計</b>	<b>13,676</b>	<b>12,642</b>
<b>【資本の部】</b>		
資本金	5,726	5,726
資本剰余金	6,324	6,324
利益剰余金	21,115	19,929
(うち当期利益)	(1,638)	(1,634)
評価差額金	136	167
自己株式	377	375
<b>資本計</b>	<b>32,924</b>	<b>31,771</b>
<b>合 計</b>	<b>46,601</b>	<b>44,414</b>

## 損益計算書

単位:百万円(百万円未満切捨て)

科 目	当 期	前 期
	平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
売上高	50,279	47,048
売上原価	41,743	38,759
販売費及び一般管理費	5,635	5,487
営業利益	2,899	2,801
営業外収益	396	319
営業外費用	233	140
経常利益	3,062	2,980
特別利益	2	3
特別損失	123	171
税引前当期利益	2,941	2,812
法人税、住民税及び事業税	1,472	1,240
法人税等調整額	169	62
当期利益	1,638	1,634
前期繰越利益	406	349
中間配当額	196	196
当期末処分利益	1,849	1,787

## 利益処分

単位:円

科 目	当 期	前 期
当期末処分利益	1,849,034,563	1,787,748,728
特別償却準備金取崩額	4,990,383	5,717,550
<b>合 計</b>	<b>1,854,024,946</b>	<b>1,793,466,278</b>
これを下記のとおり処分いたします。		
株主配当金	220,858,011	196,331,408
(1株につき9円)	(1株につき8円)	
取締役賞与金	42,740,000	49,525,000
監査役賞与金	10,700,000	10,700,000
別途積立金	1,160,000,000	1,130,000,000
次期繰越利益	419,726,935	406,909,870

(注)平成14年11月29日に1株につき8円(総額196,326,848円)の中間配当を実施いたしました。

連結貸借対照表

単位:百万円(百万円未満切捨て)

科 目	当 期	前 期
	平成15年 3月31日現在	平成14年 3月31日現在
<b>【資産の部】</b>		
<b>流動資産</b>	<b>22,542</b>	<b>22,863</b>
現金預金	5,704	5,688
受取手形及び売掛金	11,466	11,351
有価証券	973	1,779
たな卸資産	2,727	2,468
その他	1,670	1,574
<b>固定資産</b>	<b>32,870</b>	<b>29,517</b>
有形固定資産	28,052	25,537
無形固定資産	777	149
投資その他の資産	4,040	3,829
<b>合 計</b>	<b>55,412</b>	<b>52,380</b>

科 目	当 期	前 期
	平成15年 3月31日現在	平成14年 3月31日現在
<b>【負債の部】</b>		
<b>流動負債</b>	<b>13,809</b>	<b>12,387</b>
<b>固定負債</b>	<b>4,590</b>	<b>4,359</b>
退職給付引当金	3,651	4,002
その他	938	356
<b>負債計</b>	<b>18,399</b>	<b>16,747</b>
<b>【少数株主持分】</b>		
<b>少数株主持分</b>	<b>895</b>	<b>839</b>
<b>【資本の部】</b>		
資本金	5,726	5,726
資本剰余金	6,324	6,324
利益剰余金	23,880	22,463
評価差額金	133	165
為替換算調整勘定	430	489
自己株式	377	375
<b>資本計</b>	<b>36,117</b>	<b>34,793</b>
<b>合 計</b>	<b>55,412</b>	<b>52,380</b>

連結損益計算書

単位:百万円(百万円未満切捨て)

科 目	当 期	前 期
	平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
売上高	63,020	59,548
売上原価	52,212	49,468
販売費及び一般管理費	7,103	6,683
営業利益	3,704	3,396
営業外収益	216	266
営業外費用	253	106
経常利益	3,667	3,557
特別利益	2	4
特別損失	140	180
税金等調整前当期純利益	3,529	3,381
法人税、住民税及び事業税	1,757	1,556
法人税等調整額	184	124
少数株主利益	53	73
当期純利益	1,902	1,876

## 株式の状況

### 1. 株式の総数

会社が発行する株式の総数.....48,400,000株

発行済株式総数.....24,931,000株

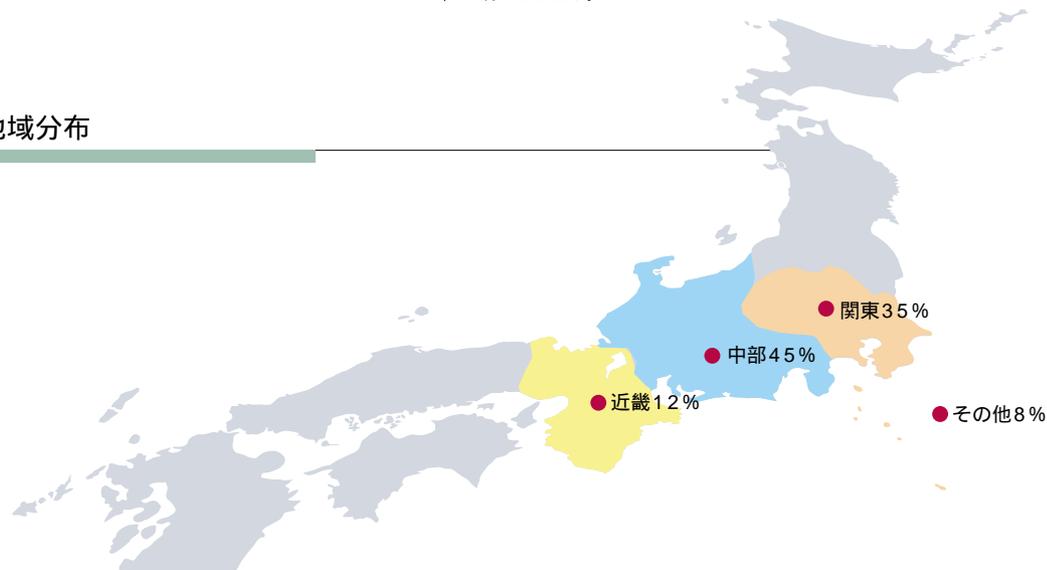
### 2. 株主数.....6,078名

## 大株主(上位10名)

	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	9,676
株式会社豊田自動織機	1,427
豊田通商株式会社	1,071
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	574
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	534
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	475
大豊工業従業員持株会	376
野々山秀夫	305
柴田幸子	256
多田勝美	200

注)当社は自己株式391千株(ストックオプション制度に基づく自己株式389千株を含む)を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため上記の大株主から除いております。

## 株主の地域分布



## 会社概要

創 業	昭和19年1月
資 本 金	57億2千6百万円
従業員数	1,434名
事業内容	軸受製品、ダイカスト製品、ガasket製品 組付製品他、精密金型 上記製品の製造および販売

## 事業所および営業所

本社 / 本社工場  
〒471-8502 愛知県豊田市緑ヶ丘3 - 65  
技術本館 / 細谷工場  
〒471-8502 愛知県豊田市細谷町2 - 47  
篠原工場(愛知県豊田市)  
九州工場 / 九州営業所(鹿児島県出水市)  
春日井工場(愛知県春日井市)  
幸海工場(愛知県豊田市)  
岡崎工場(愛知県岡崎市)  
東京営業所(東京都港区)  
大阪営業所(大阪市福島区)  
静岡営業所(静岡県掛川市)  
松本営業所(長野県松本市)  
デュッセルドルフ事務所(ドイツ)  
バンコク事務所(タイ)

## 子会社

大豊精機株式会社  
株式会社ティーイーティー  
株式会社タイホウライフサービス  
株式会社タイホウテクノサービス  
タイホウ コーポレーション オブ アメリカ  
タイホウ ヌサンタラ株式会社  
タイホウ コーポレーション オブ ヨーロッパ有限公司  
韓国大豊株式会社  
煙台春生滑動軸承有限公司  
大豊工業(煙台)有限公司

## 関連会社

日本メタルガasket株式会社  
株式会社内藤  
ティーエフ グローバル ガasket有限公司

## 役 員 (平成15年6月25日現在)

取締役社長 高橋清八  
取締役副社長 津田重郎  
専務取締役 福田 孝  
専務取締役 河合弘義  
常務取締役 近藤 孝  
常務取締役 村木 武  
取 締 役 能瀬嘉則  
取 締 役 寺田博道  
取 締 役 野々山秀夫  
取 締 役 熊田喜生  
取 締 役 柴田和敏  
取 締 役 斎藤和幸  
取 締 役 野村義則  
取 締 役 山崎謙一  
取 締 役 近藤隆彦  
常勤監査役 篠田進弥  
常勤監査役 加藤博光  
監 査 役 二橋岩雄

常務取締役待遇・タイホウ コーポレーション オブ アメリカ取締役社長

決 算 期 3月31日

定 時 株 主 総 会 6月

利益配当金支払株主確定日 3月31日

中間配当金支払株主確定日 9月30日

株 式 名 義 書 換

名義書換代理人 UFJ信託銀行株式会社

同 事 務 取 扱 所 〒137-8081

( お問い合わせ先 ) 東京都江東区東砂七丁目10番11号

UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 03(5683)5111(代表)

同 取 次 所 UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞

上 場 証 券 取 引 所 東京・名古屋

ホームページアドレス <http://www.taihonet.co.jp/>